

## □要請番号 (JL06622A28)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G120 バドミントン		個別	新規	2年	・2022/4・2023/1・ 2023/2・2023/3

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

青年・スポーツ省

## 2) 配属機関名 (日本語)

スリランカバドミントン協会(コロンボ)

## 3) 任地 (コロンボ県コロンボ) JICA事務所の所在地 (コロンボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

スリランカバドミントン協会は、スリランカ国内のバドミントンの普及、国内大会の開催運営を中心にバドミントンに関する全ての業務を担う組織である。また、国際大会への参加に係る業務も行っている。年間予算は約1,000万円。JICAは2011年度以降、計4名(短期1名含)のJICA海外協力隊の派遣実績がある。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

スリランカ国内におけるバドミントン競技の歴史は長く、各地にバドミントンコート等の施設がある程度整っている。配属先は、「バドミントンの普及、競技人口の増加」と「選手・コーチの技術・指導力の向上」を目標に掲げ各地域で指導を行っており、国内の競技人口も増加傾向にある。他方で、競技人口増加に伴うコーチの材・指導力不足が喫緊の課題に挙げられており、配属先はコーチ対象セミナー等を計画している。こうした状況の中、同セミナーへの協力および各学校(コロンボ県内)への巡回指導を期待され、本要請に至った。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先関係者と協議し、主に以下の活動を地元コーチと共に行う。

- ・コロンボ県内の学校を巡回し、バドミントンの指導を行う。(月～金:14時以降)※早朝も練習可
- ・各地で開催されるコーチ向け研修へ同行する。
- ・コーチの指導技術向上を図るプログラム作成を支援する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

屋内バドミントン専用コート、ラケット、シャトル、ネット

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・協会職員(40代男性)
- ・トレーニング管理責任者(50代男性)
- ・各学校のコーチ・学校教員

活動対象者:

- ・指導対象者 選手(13～18歳、初心者・中級者)
- ・コーチ(20～50代)

